

Mizuho Daily Market Report

2023/10/25

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.48	149.91	+0.20	+0.10
EUR	1.0663	1.0590	▲0.0080	+0.0013
AUD	0.6365	0.6355	+0.0019	▲0.0010
SGD	1.3651	1.3685	+0.0017	+0.0002
CNY	7.3069	7.3111	+0.0021	▲0.0046
MYR	4.7838	4.7855	▲0.0088	+0.0495
THB	36.16	36.17	▲0.35	▲0.23
IDR	15849	15850	▲85	+135
PHP	56.76	56.77	▲0.07	+0.02
INR	83.19	83.19	+0.00	▲0.07
VND	24565	24561	▲12	+61

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.823%	▲2.7 bp	▲1.1 bp
日本(10年)	0.851%	▲2.6 bp	+7.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.828%	▲4.6 bp	▲5.4 bp
オーストラリア(5年)	4.295%	▲7.9 bp	+10.0 bp
シンガポール(5年)	3.269%	▲7.6 bp	▲1.0 bp
中国(5年)	2.600%	+0.7 bp	+2.0 bp
マレーシア(5年)	3.833%	+0.2 bp	+8.6 bp
タイ(5年)	2.964%	▲5.4 bp	+2.1 bp
インドネシア(5年)	7.154%	▲3.9 bp	+47.8 bp
フィリピン(5年)	6.431%	▲0.9 bp	+16.8 bp
インド(5年)	7.371%	+0.0 bp	+3.3 bp
ベトナム(5年)	2.020%	+0.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,141.38	+0.6%	▲2.5%
N225(日本)	31,062.35	+0.2%	▲3.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,065.37	+0.6%	▲2.1%
ASX(オーストラリア)	3,983.20	+0.1%	▲3.7%
FTSE(シンガポール)	3,083.88	+1.0%	▲2.8%
SSEC(中国)	2,962.24	+0.8%	▲3.9%
KLSE(マレーシア)	64,571.88	+0.0%	▲2.8%
SETI(タイ)	6,806.76	+1.0%	▲1.9%
JKSE(インドネシア)	1,435.65	▲0.2%	▲0.6%
PSE(フィリピン)	6,039.72	▲0.8%	▲3.8%
SENSEX(インド)	1,391.03	▲0.6%	▲3.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,105.90	+1.1%	▲1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	281.85	▲0.5%	▲0.4%
金	1,970.97	▲0.1%	+2.5%
原油(WTI)	83.74	▲2.0%	▲3.4%
銅	7,985.00	+1.1%	+1.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	150.50
EUR/USD	1.0470	—	1.0700
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3380
USD/INR	4.7120	—	4.7980
USD/THB	36.00	—	37.20
USD/IDR	15830	—	15970
USD/PHP	56.50	—	57.00
USD/VND	83.00	—	83.45
USD/VND	24,300	—	24,700

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台後半でオープン。東京仲値にかけて売り買いが交錯するも、ドル売り優勢となり、前日からの米長期金利低下の流れを受けて、149円台半ばまで水準を切り下げた。その後149円台後半まで反発する局面もあったものの為替介入の警戒から上値は重く、149円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に上昇。米金利が低下基調で推移したことを背景にドル売りの展開となる中、アジア通貨は総じて堅調推移となった。

海外市場のドル円は149円台でNYオープン。NY朝方は狭いレンジでの推移が続くが、米国10月製造業並びにサービス業PMIが予想を上回ったことから149円台後半まで戻す。上昇した金利が再び低下する展開にドル円は上値重く推移する局面もあったが、その後は株式市場で買い戻しが強まったことから円が売られ、ドル円は反発。149円台後半にてクロスした。

【金利】

金利市場は、長期で金利低下となり、イールドカーブはツイストフラット化。NY朝方に発表された10月の景況感指数が予想比強めに出了ことなどで発表後は売りが強まったが、引けにかけては買い戻しが見られる昨日同様な形。2年債の入札の発表が行われたが、結果は無難なものとなったため、市場への影響は限定的だった。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。足元のドル円については介入警戒感がある中で節目となる150円に近づいたところでは伸び悩み展開が続いてはいるものの、昨日発表の米経済指標において良好な結果が確認されており、ドル売りは進みづらい展開となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 8月 景気動向指数(確)
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 10月 ベトナム CPI / 貿易収支 / 鉱工業生産 / 小売売上高
(アジア) 10月 韓国 消費者信頼感
(アジア) 3Q 豪 CPI / CPI加重中央値 / CPIトリム平均値
(アジア) 9月 フィリピン 財政収支
(アジア) 9月 韓国 小売売上高 / デイスクウントストア売上高 / 百貨店売上高
(欧州) 10月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) 3Q 仏 求職者数合計
(欧州) 8月 西 住宅融資総額 / 住宅ローン承認
(欧州) 9月 西 PPI
(欧州) 伊 国債入札(2Y)
(欧州) 独 国債入札(15Y)
(米国) 9月 新築住宅販売件数
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(5Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。